

# 平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年2月8日

上場会社名 セメダイン株式会社 上場取引所

東

コード番号 4999

URL http://www.cemedine.co.jp (氏名) 荒井 進

代 表 者 (役職名) 代表取締役社長 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理部長

(氏名) 猪瀬 一弘

(TEL) 03-6421-7412

四半期報告書提出予定日

平成25年2月8日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 :無

四半期決算説明会開催の有無 :無

(百万円未満切捨て)

# 1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日~平成24年12月31日)

#### (1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	売上高 営業利益		経常利益		四半期純利益		
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	18, 031	13. 3	809	37. 4	844	41.0	213	△62.6
24年3月期第3四半期	15, 917	4. 7	589	△13.0	598	△16.7	571	34. 2

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 261百万円(△47.5%) 24年3月期第3四半期 497百万円(22.8%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	14. 63	14. 40
24年3月期第3四半期	39. 15	38. 62

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年3月期第3四半期 24年3月期	百万円 18, 493 18, 115	百万円 9, 181 9, 040	% 48. 8 49. 1

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 9,030百万円

24年3月期 8,893百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円 銭	円銭	円 銭	円銭	円銭	
24年3月期	_	4. 00	_	4. 00	8. 00	
25年3月期	_	4. 00	_			
25年3月期(予想)				4. 00	8. 00	

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

#### 3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日~平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	5	営業利:	益	経常利:	益	当期純和	引益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%		%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	23, 800	11. 1	940	29. 3	980	34. 7	260	△55.8	17. 78

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

# ※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無

(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)

新規 - 社(社名) 、除外 - 社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

- (注) 詳細は、添付資料4ページ「四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 会計工の元債すの支更・ 円④ 修正再表示: 無

- (注) 「四半期連結財務諸表の用語、様式及び作成方法に関する規則」第10条の5に該当するものであります。詳細は、添付資料4ページ「会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。
- (4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年3月期3Q	15, 167, 000株	24年3月期	15, 167, 000株
25年3月期3Q	532, 616株	24年3月期	571, 731株
25年3月期3Q	14, 622, 602株	24年3月期3Q	14, 596, 043株

# ※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。なお、この四半期決算 短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

# ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると 判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は 様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての 注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

# ○添付資料の目次

1.当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	4
(1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(3) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

#### 1. 当四半期決算に関する定性的情報

#### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間における当社グループ関連業界は、建築土木関連市場は、震災復興需要に加え政策効果などから持ち直しの動きが続いておりますが、工業関連市場は、輸出産業を中心に欧州債務危機に端を発した世界経済の減速や長期化する円高の影響を受けております。また、一般消費者関連市場は、雇用や所得の先行きに不透明感が強い中で低価格偏重指向が続いております。原材料調達面においては、原油・ナフサ価格は乱高下を繰り返し不安定な状態となっているものの、原材料価格は高値水準を継続し厳しい状況が続いております。

このような環境のもと当社グループは、人と環境に優しい製品や高機能製品の開発・販売に努めるとともに、成長戦略の一環としてアジア地域や北米自動車市場への進出を図りました。当社が全額出資する思美定(上海)貿易有限公司(中華人民共和国上海市、平成25年2月営業開始予定)およびCEMEDINE PHILIPPINES CORP.(フィリピン共和国、平成25年4月営業開始予定)を設立し、成長著しいアジア地域へ進出したほか、今後更に発展が見込まれる北米自動車市場に進出するため、連結子会社であるセメダインオートモーティブ株式会社が全額出資するCEMEDINE AUTOMOTIVE NORTH AMERICA Co., Ltd. (アメリカ合衆国ミシガン州、平成25年2月営業開始予定)の設立を当社取締役会で決議いたしました。

建築土木関連市場におきましては、住宅投資の堅調な動きや改修市場の活発な動きを受けセメダイン POSシールなどのシーリング材の売上が増加し、セメダインタイルエースなどの内外装工事用接着剤 も堅調に推移いたしました。また、新たに開発した高耐久、長寿命である次世代シーリング材の採用も 進み、売上高は8,551百万円(前年同四半期比2.7%増)となりました。

工業関連市場におきましては、太陽電池向けや電子部品向けの高機能製品の売上が堅調に推移したほか、放熱性接着剤や導電性接着剤の売上も伸張いたしました。また、一昨年12月にセメダインオートモーティブ株式会社を連結子会社化したことによる売上増加の影響が大きく、売上高は6,270百万円(前年同四半期比73.3%増)となりました。

一般消費者関連市場におきましては、新製品として、革新的な"貼ってはがせる弾性粘着剤"「セメダインBBX」の発売を開始し、多くの媒体に取り上げていただくなどご好評をいただいております。 一方、ホームセンターなどでは海外製品による価格攻勢にさらされるなど状況は厳しく、また、前年同四半期に補修用途品の売上が震災復旧需要として一時的に増加した反動から、売上高は前年同四半期比19.2%減少の3,209百万円となりました。

これらの結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、連結売上高は18,031百万円(前年同四半期比13.3%増)、営業利益は809百万円(前年同四半期比37.4%増)、経常利益は844百万円(前年同四半期比41.0%増)、となりましたが、当社および一部の連結子会社が加入する複数事業主制度の厚生年金基金の解散に伴う損失の発生に備え負担相当額を引当計上したため、四半期純利益は213百万円(前年同四半期比62.6%減)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産

流動資産は、前連結会計年度と比較し、322百万円増加し13,490百万円となりました。これは主に、現金及び預金が221百万円、受取手形及び売掛金(電子記録債権を含む)が323百万円増加し、たな卸資産が58百万円減少したことによります。

固定資産は、前連結会計年度と比較し56百万円増加し5,003百万円となりました。 この結果、総資産は前連結会計年度と比較し377百万円増加し18,493百万円となりました。

#### 2 負債

流動負債は、前連結会計年度と比較し290百万円増加し8,307百万円となりました。これは主に、厚生年金基金解散損失引当金の計上により470百万円増加し、支払手形及び買掛金が107百万円減少したことによります。

固定負債は、前連結会計年度と比較し53百万円減少し1,004百万円となりました。 この結果、負債合計は前連結会計年度と比較し237百万円増加し9,312百万円となりました。

#### ③ 純資産

純資産は、前連結会計年度と比較し140百万円増加し9,181百万円となりました。これは主に、利益 剰余金が四半期純利益の計上により213百万円増加し、配当の実施により116百万円減少したことによ るものであります。

#### (3) 連結業績予想に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間の結果を受け、通期の連結業績予想を修正しております。詳細は本日開示した「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

#### (1) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。

#### (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有 形固定資産については、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

これによる当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益に与える 影響は軽微であります。

#### (3) 追加情報

厚生年金基金解散損失引当金について

当社及び一部の連結子会社が加入する複数事業主制度の「東京文具工業厚生年金基金」は、平成24年 12月19日開催の代議員会で特例解散の方針を決議いたしました。同基金の解散に伴う損失の発生に備 え、負担相当額を引当計上することといたしました。

これにより、厚生年金基金解散損失引当金繰入額470,000千円を特別損失に計上しております。

# 3. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

		(単位:千円)
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3, 821, 411	4, 042, 533
受取手形及び売掛金	6, 636, 708	6, 760, 743
電子記録債権	207, 406	407, 238
商品及び製品	1, 381, 512	1, 273, 822
仕掛品	197, 642	157, 206
原材料及び貯蔵品	462, 872	552, 096
その他	465, 174	301, 251
貸倒引当金	△4, 679	△4, 767
流動資産合計	13, 168, 048	13, 490, 124
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	1, 802, 250	1, 712, 827
その他(純額)	1, 588, 365	1, 759, 121
有形固定資産合計	3, 390, 615	3, 471, 948
無形固定資産		
のれん	484, 717	444, 939
その他	152, 008	120, 475
無形固定資産合計	636, 726	565, 414
投資その他の資産		
投資有価証券	572, 496	626, 124
その他	354, 296	346, 823
貸倒引当金	△7, 326	$\triangle 7$ , 123
投資その他の資産合計	919, 465	965, 824
固定資産合計	4, 946, 807	5, 003, 187
繰延資産	743	_
資産合計	18, 115, 600	18, 493, 311
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	6, 542, 796	6, 435, 737
短期借入金	510,000	510,000
未払法人税等	10, 384	42, 706
賞与引当金	248, 739	165, 049
本社移転費用引当金	63, 840	_
厚生年金基金解散損失引当金	_	470,000
その他	641, 141	684, 144
流動負債合計	8, 016, 902	8, 307, 639
固定負債		
退職給付引当金	662, 001	595, 600
その他	395, 872	408, 881
固定負債合計	1, 057, 873	1, 004, 481
負債合計	9, 074, 776	9, 312, 120

(単位:千円)

		(半位・1 口/
	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3, 050, 375	3, 050, 375
資本剰余金	2, 676, 947	2, 676, 947
利益剰余金	3, 568, 753	3, 664, 257
自己株式	△186, 076	△173, 423
株主資本合計	9, 110, 000	9, 218, 156
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△58, 807	△36, 919
為替換算調整勘定	△158, 102	△150, 412
その他の包括利益累計額合計	△216, 909	△187, 331
新株予約権	61, 335	65, 216
少数株主持分	86, 398	85, 150
純資産合計	9, 040, 823	9, 181, 191
負債純資産合計	18, 115, 600	18, 493, 311

#### (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 四半期連結損益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位:千円) 当第3四半期連結累計期間 前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日) (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日) 15, 917, 990 売上高 18, 031, 488 売上原価 11, 826, 804 13, 170, 644 売上総利益 4,091,186 4,860,843 販売費及び一般管理費 3, 501, 794 4,051,056 営業利益 589, 391 809, 787 営業外収益 受取利息 855 827 受取配当金 13,770 12,695 持分法による投資利益 36,088 18, 516 受取手数料 3,633 46,965 その他 39, 125 38,868 営業外収益合計 92, 398 118,949 営業外費用 4,805 支払利息 4, 282 売上割引 64,666 60,627 支払補償費 4,865 2,475 その他 9,203 16, 484 営業外費用合計 83,017 84, 392 598, 772 844, 344 経常利益 特別利益 固定資產売却益 9,736 段階取得に係る差益 251, 789 特別利益合計 251, 789 9,736 特別損失 厚生年金基金解散損失引当金繰入額 470,000 3,419 固定資産除売却損 4, 101 474, 101 特別損失合計 3, 419 税金等調整前四半期純利益 847, 142 379,978 法人税等 259,800 151, 233 228, 745 少数株主損益調整前四半期純利益 587, 341 少数株主利益 15,870 14,817 四半期純利益 571, 471 213, 927

# 四半期連結包括利益計算書 第3四半期連結累計期間

(単位:千円)

		(12:114)
	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	587, 341	228, 745
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△61, 108	21, 887
為替換算調整勘定	$\triangle$ 16, 211	6, 839
持分法適用会社に対する持分相当額	△12,778	3, 586
その他の包括利益合計	△90, 098	32, 313
四半期包括利益	497, 242	261, 059
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	487, 857	243, 505
少数株主に係る四半期包括利益	9, 385	17, 553

- (3)継続企業の前提に関する注記 該当事項はありません。
- (4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 該当事項はありません。